

2) 重要な種及び注目すべき生息地の分布、生息の状況及び生息環境の状況

(a) 文献その他の資料調査

a) 調査の基本的な手法

動物の重要な種及び注目すべき生息地の選定基準を表 10. 1. 5-70 に示す。

文献及びその他の資料により確認した動物について、選定基準に基づき学術上又は希少性の観点から重要な種を抽出した。また、選定基準に基づき学術上又は希少性の観点から重要な種の生息地、地域の象徴である種の生息地を注目すべき生息地として抽出した。

表 10.1.5-70 動物の重要な種及び注目すべき生息地の選定基準(1/2)

選定基準			カテゴリー
重要な種	I	「文化財保護法」(昭和 25 年法律第 214 号) 「愛知県文化財保護条例」(昭和 30 年条例第 6 号) 「田原市文化財保護条例」(昭和 52 年条例第 19 号) 「豊橋市文化財保護条例」(昭和 31 年条例第 23 号) 「豊川市文化財保護条例」(昭和 53 年条例第 15 号) 「蒲郡市文化財保護条例」(昭和 55 年条例第 13 号)	・特別天然記念物(特天) ・天然記念物(国天) ・愛知県天然記念物(県天) ・田原市天然記念物(田原天) ・豊橋市天然記念物(豊橋天) ・豊川市天然記念物(豊川天) ・蒲郡市天然記念物(蒲郡天)
	II	「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」(平成 4 年法律第 75 号)	・国際希少野生動植物種(国際) ・特定第一種国内希少野生動植物種(特一国内) ・特定第二種国内希少野生動植物種(特二国内) ・国内希少野生動植物種(国内)
	III	「愛知県自然環境の保全及び緑化の推進に関する条例」(昭和 48 年条例第 3 号)	・指定希少野生動植物種(県指定)
	IV	「環境省レッドリスト 2025」 (鳥類、爬虫類、両生類)(2026 年、環境省) 「環境省第 5 次レッドリスト(鳥類及び爬虫類・両生類)」(2026 年、環境省)	・絶滅(EX) ・絶滅危惧Ⅱ類(VU) ・野生絶滅(EW) ・準絶滅危惧(NT) ・絶滅危惧Ⅰ類 (CR+EN) ・情報不足(DD) ・絶滅危惧ⅠA 類(CR) ・絶滅のおそれのある 地域個体群(LP) ・絶滅危惧ⅠB 類(EN)
	V	「レッドリストあいち 2025」(2025 年、愛知県)	・絶滅(EX) ・絶滅危惧Ⅱ類(VU) ・野生絶滅(EW) ・準絶滅危惧(NT) ・絶滅危惧ⅠA 類(CR) ・情報不足(DD) ・絶滅危惧ⅠB 類(EN) ・地域個体群(LP)

表 10. 1. 5-70 動物の重要な種及び注目すべき生息地の選定基準 (2/2)

選定基準			カテゴリー
注 目 す べ き 生 息 地	A	「文化財保護法」(昭和 25 年法律第 214 号) 「愛知県文化財保護条例」(昭和 30 年条例第 6 号) 「田原市文化財保護条例」(昭和 52 年条例第 19 号) 「豊橋市文化財保護条例」(昭和 31 年条例第 23 号) 「豊川市文化財保護条例」(昭和 53 年条例第 15 号) 「蒲郡市文化財保護条例」(昭和 55 年条例第 13 号)	・ 特別天然記念物 (特天) ・ 天然記念物 (国天) ・ 愛知県天然記念物 (県天) ・ 田原市天然記念物 (田原天) ・ 豊橋市天然記念物 (豊橋天) ・ 豊川市天然記念物 (豊川天) ・ 蒲郡市天然記念物 (蒲郡天)
	B	「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」(平成 4 年法律第 75 号)	・ 生息地等保護区
	C	「愛知県自然環境の保全及び緑化の推進に関する条例」(昭和 48 年条例第 3 号)	・ 自然環境保全地域 ・ 生息地等保護区
	D	「自然環境保全法」(昭和 47 年法律第 85 号)	・ 原生自然環境保全地域 ・ 自然環境保全地域
	E	「自然公園法」(昭和 32 年法律第 161 号)に基づく自然公園の特別地域	国立公園、国定公園 ・ 特別保護地区 ・ 第 1 種特別地域 ・ 第 2 種特別地域 ・ 第 3 種特別地域
	F	「愛知県立自然公園条例」(昭和 43 年条例第 7 号)に基づく自然公園の特別地域	県立自然公園 ・ 第 1 種特別地域 ・ 第 2 種特別地域 ・ 第 3 種特別地域
	G	「世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約」(平成 4 年条約第 7 号)	・ 世界自然遺産
	H	「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」(昭和 55 年条約第 28 号)	・ ラムサール条約湿地
	I	「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律」(平成 14 年法律第 88 号)	・ 鳥獣保護区 ・ 鳥獣保護区特別保護地区
	J	「生物多様性の観点から重要度の高い湿地」(2026 年 5 月時点、環境省 HP http://www.env.go.jp/nature/important_wetland/index.html)	・ 重要湿地
	K	「重要野鳥生息地(IBA)」(2026 年 5 月時点、日本野鳥の会 HP https://www.wbsj.org/activity/conservation/habitat-conservation/iba/)	・ 重要野鳥生息地
	L	「生物多様性重要地域(KBA)」(2026 年 5 月時点、コンサベーション・インターナショナル・ジャパン HP http://kba.conservation.or.jp/index.html)	・ 生物多様性重要地域
	M	「海鳥の重要生息地(マリン IBA)」(2026 年 5 月時点、日本野鳥の会 HP https://www.wbsj.org/activity/conservation/habitat-conservation/miba/)	・ 海鳥の重要生息地
	N	「ガン・カモ類の生息調査(生物多様性情報システム)」(2026 年 5 月時点、環境省 HP http://www.biodic.go.jp/gankamo/gankamo_top.html)	・ ガン・カモ類の主要な越冬地
	O	「EAAFP: 東アジア・オーストラリア地域フライウェイ・パートナーシップ」(2026 年 5 月時点、環境省 HP https://www.env.go.jp/press/102459.html)	・ シギチドリ類ネットワーク ・ ツル類ネットワーク ・ ガンカモ類ネットワーク
	P	「海鳥コロニーデータベース」(2026 年 5 月時点、環境省 HP https://www.sizenken.biodic.go.jp/seabirds/)	・ 海鳥の繁殖地
	Q	「環境アセスメントデータベース(EADAS) コウモリ洞分布」(2026 年 5 月時点、環境省 HP https://eadas.env.go.jp/eiadb/webgis/index.html)	・ コウモリの生息する洞窟
	R	「美しい愛知づくり景観資源」(2026 年 5 月時点、愛知県 HP https://www.pref.aichi.jp/soshiki/koen/keikanshigen-202107.html)	・ 景観資源 (生息地)

b) 調査地域

調査地域は、対象事業実施区域及びその周囲とした。

c) 調査の結果

「第3章 3.1.5 動植物の生息又は生育、植生及び生態系の状況」に示したとおり、文献及びその他の資料により対象事業実施区域及びその周囲では哺乳類7種、鳥類128種、爬虫類5種、両生類4種、昆虫類96種の重要な種を確認した。

なお、対象事業実施区域及びその周囲には、天然記念物（国天）、国定公園、県立自然公園、鳥獣保護区、重要湿地、重要野鳥生息地（IBA）、生物多様性重要地域（KBA）、ガン・カモの主要な越冬地、海鳥の繁殖地、コウモリの生息する洞窟、景観資源（生息地）が存在する。

(b) 現地調査

a) 調査の基本的な手法

現地調査で確認した動物について、表10.1.5-70の選定基準に基づき学術上又は希少性の観点から重要な種を抽出した。また、表10.1.5-70の選定基準と同等の注目すべき生息地の有無を確認した。

b) 調査地域

調査地域は、「10.1.5 哺乳類、鳥類、爬虫類、両生類、昆虫類に関する動物相の状況」の現地調査の調査地域と同じ地域とした。

c) 調査の結果

(i) 動物の重要な種

i) 哺乳類の重要な種

現地調査で確認した哺乳類の重要な種を表 10.1.5-71 に、確認状況を表 10.1.5-72 に、確認位置を図 10.1.5-33 に示す。

現地調査の結果、2 目 2 科 2 種の重要な種を確認した。なお、夜間調査で確認したコウモリ目の一種 1 については、重要な種に該当する可能性がある。

表 10.1.5-71 現地調査で確認した哺乳類の重要な種

番号	目名	科名	種名	対象事業 実施区域		重要な種の選定基準				
				内	外	I	II	III	IV	V
1	コウモリ目 (翼手目)	—	コウモリ目の一種 1 (45kHz～50kHz)	●	●				※	※
2	ネズミ目 (齧歯目)	ネズミ科	カヤネズミ	●	●					NT
計	2 目	2 科	2 種	2 種	2 種	0 種	0 種	0 種	1 種	2 種

注 1) 種名、並び順及び上位分類群は、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト [令和 7 年度生物リスト]」に準拠した。

2) 重要な種の選定基準は、表 10.1.5-70 の番号に対応する。

3) ※モモジロコウモリの場合、「レッドリストあいち 2025」の VU に該当する。

ノレンコウモリの場合、「環境省レッドリスト 2020」の VU、「レッドリストあいち 2025」の CR に該当する。

ユビナガコウモリの場合、「レッドリストあいち 2025」の EN に該当する。

表 10.1.5-72 哺乳類の重要な種の確認状況

番号	種名	確認状況
1	コウモリ目の一種 1 (45kHz～50kHz)	●分布状況 ・対象事業実施区域内で 3 例、対象事業実施区域外で 18 例の延べ 21 例を確認した。 ●調査項目：哺乳類調査 ○調査手法：夜間調査 ・秋季に 7 例、春季に 4 例、夏季に 10 例を対象事業実施区域内、調査地域内で確認した。
2	カヤネズミ	●分布状況 ・改変区域外で 14 例を確認した。 ●調査項目：哺乳類調査 ○調査手法：フィールドサイン法及び直接観察による調査 ・秋季に 6 例（6 巣）、冬季に 7 例（7 巣）を対象事業実施区域内、調査地域内で確認した。 ○調査手法：捕獲調査 ・夏季に 1 例（1 個体）を調査地域内で確認した。

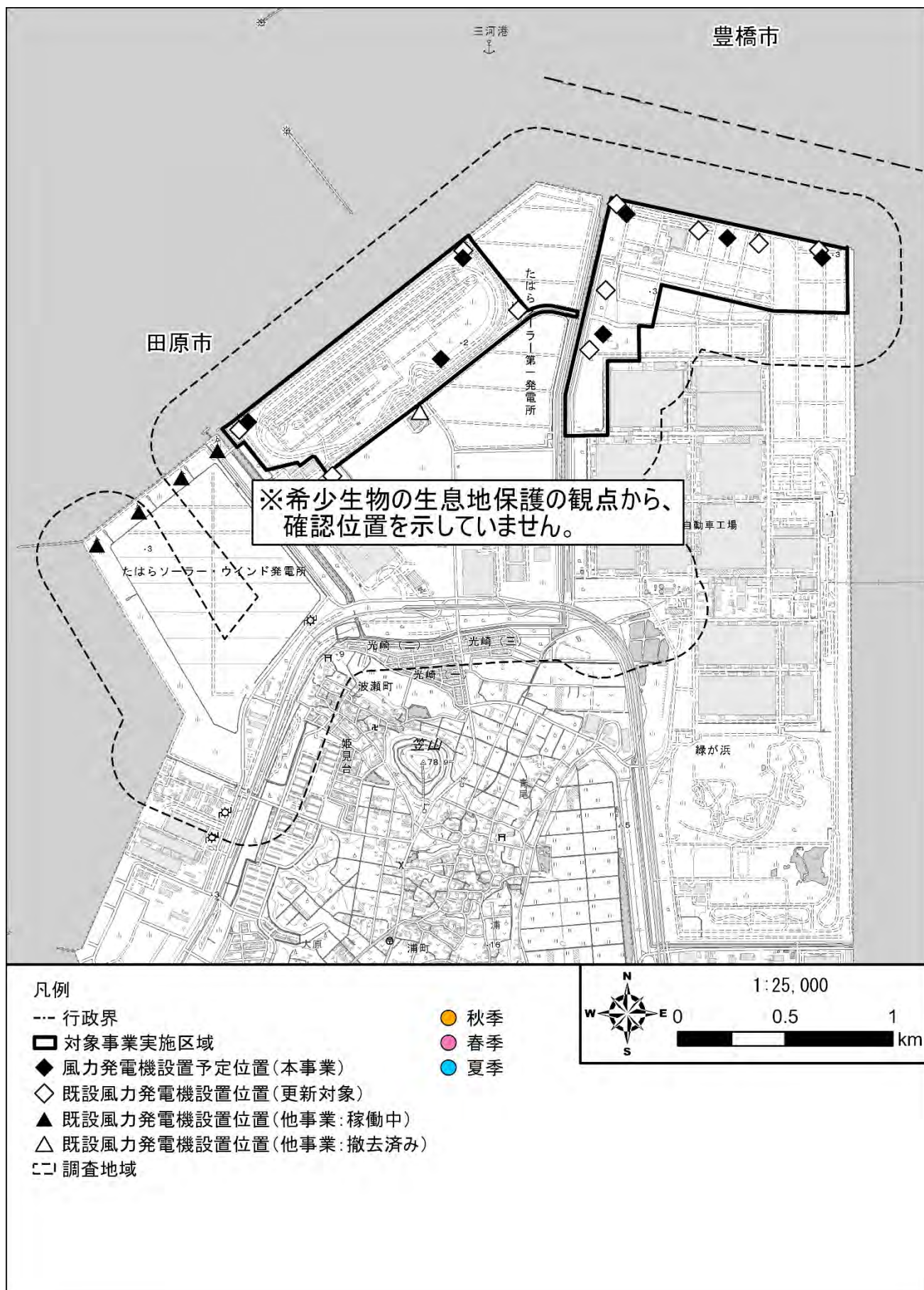


図 10.1.5-33(1) 哺乳類の重要な種(コウモリ目の一種1)の確認位置



凡例

--- 行政界

▭ 対象事業実施区域

◆ 風力発電機設置予定位置(本事業)

◇ 既設風力発電機設置位置(更新対象)

▲ 既設風力発電機設置位置(他事業:稼働中)

△ 既設風力発電機設置位置(他事業:撤去済み)

□ 調査地域

● 秋季

● 冬季

● 夏季

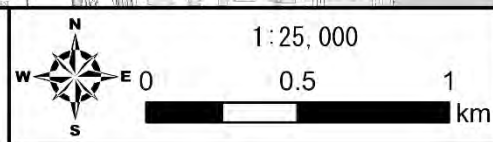


図 10.1.5-33(2) 哺乳類の重要な種(カヤネズミ)の確認位置

ii) 鳥類の重要な種

現地調査で確認した鳥類の重要な種を表 10.1.5-73 に、確認状況を表 10.1.5-74 に、確認位置を図 10.1.5-34 に示す。

現地調査の結果、13 目 22 科 67 種の重要な種を確認した。

表 10.1.5-73 現地調査で確認した鳥類の重要な種 (1/2)

番号	目名	科名	種名	選定基準						
				I	II	III	IV	V		
								繁殖	越冬	通過
1	カモ目	カモ科	マガン	国天						
2			ツクシガモ				DD		VU	
3			ホシハジロ				NT			
4			キンクロハジロ				VU			
5			スズガモ				NT			
6			ビロードキンクロ						EN	
7			クロガモ						NT	
8			カワアイサ						NT	
9	アマツバメ目	アマツバメ科	アマツバメ				VU			
10			ヒメアマツバメ					NT	NT	
11	カッコウ目	カッコウ科	ツツドリ					VU		NT
12	ツル目	クイナ科	バン				VU	VU	NT	
13			ヒクイナ				NT	VU		NT
14	カイツブリ目	カイツブリ科	ミミカイツブリ						VU	
15	チドリ目	セイタカシギ科	セイタカシギ				DD	VU	NT	
16		チドリ科	ケリ				DD	NT	VU	
17			ムナグロ				VU		NT	
18			ダイゼン						LP	
19			イカルチドリ					VU	NT	
20			シロチドリ				VU	EN	VU	
21			メダイチドリ		国際					
22		シギ科	ホウロクシギ		国際		VU			EN
23			ダイシャクシギ						VU	
24			オオソリハシシギ				VU			EN
25			オグロシギ							EN
26			キョウジョシギ				NT			
27			オバンギ		国際					VU
28			コオバンギ		国際					VU
29			エリマキシギ							CR
30			キリアイ							EN
31			ヘラシギ		国内		CR			CR
32			トウネン				NT			VU
33			ミユビシギ						VU	
34			ハマシギ				VU		VU	
35			アカアシシギ				CR			VU
36			タカブシギ				VU			EN
37			ツルシギ				EN			EN
38		カモメ科	ウミネコ				VU			
39			オオセグロカモメ				EN		NT	
40			コアジサシ				EN	EN		VU
41	コウノトリ目	コウノトリ科	コウノトリ	特天	国内		EN		NT	
42	カツオドリ目	ウ科	ヒメウ				EN		NT	
43	ペリカン目	トキ科	ヘラサギ				EN			
44			クロツラヘラサギ		国内		VU		VU	
45		サギ科	ゴイサギ				VU	NT	NT	
46			ササゴイ				VU			
47			アマサギ				EN			
48			チュウサギ				NT	NT		NT
49			コサギ				VU			

表 10.1.5-73 現地調査で確認した鳥類の重要な種 (2/2)

番号	目名	科名	種名	選定基準						
				I	II	III	IV	V		
								繁殖	越冬	通過
50	タカ目	ミサゴ科	ミサゴ					VU		
51		タカ科	ハチクマ				DD	VU		
52			ツミ					NT		
53			ハイタカ				NT		NT	
54			オオタカ				NT	VU	VU	
55			チュウヒ		国内		EN	CR	VU	
56			ハイイロチュウヒ						VU	
57			オオワシ	国天	国内		VU			
58			サシバ				VU	EN		NT/LP
59	フクロウ目	フクロウ科	コミミズク						VU	
60			フクロウ					NT	NT	
61	ハヤブサ目	ハヤブサ科	ハヤブサ		国内		NT	VU	NT	
62	スズメ目	ムシクイ科	オオムシクイ				EN			
63		ツグミ科	アカハラ					EX		
64		ヒタキ科	コサメビタキ					NT		NT
65		セキレイ科	ビンズイ				NT	EX	VU	
66		ホオジロ科	ホオアカ					EX	NT	
67			カシラダカ				EN			
計	13 目	22 科	67 種	3 種	10 種	0 種	42 種	23 種	30 種	18 種

注 1) 種名、並び順及び上位分類群は、「日本鳥類目録 改訂第 8 版」(2024 年、日本鳥学会) に準拠した。

2) 重要な種の選定基準は、表 10.1.5-70 の番号に対応する。

3) サシバの「通過」については、NT 及び LP(地域個体群)に指定されている。

表 10.1.5-74 鳥類の重要な種の確認状況(1/10)

番号	種名	確認状況
1	マガン	●分布状況 ・対象事業実施区域外で2例を確認した。 ●調査項目：水鳥類調査 ・越冬期に1例(20個体)を調査地域外で確認した。 ●調査項目：希少猛禽類調査 ・2021年10月に1例(2個体)を調査地域内南部で確認した。
2	ツクシガモ	●分布状況 ・対象事業実施区域外で18例を確認した。 ●調査項目：水鳥類調査 ・越冬期に9例(93個体)、春の渡り期に7例(50個体)を調査地域外で確認した。 ●調査項目：希少猛禽類調査 ・2021年12月に1例(2個体)、2022年1月に1例(1個体)を調査地域外で確認した。
3	ホシハジロ	●分布状況 ・対象事業実施区域内で1例、対象事業実施区域外で107例、詳細な位置情報は不明である3例の延べ111例を確認した。 ●調査項目：一般鳥類調査 ・冬季に2例、春季に1例を確認したが、詳細な位置情報は不明である。 ●調査項目：水鳥類調査 ・秋の渡り期に20例(62個体)、越冬期に59例(305個体)、春の渡り期に29例(67個体)を対象事業実施区域内、調査地域内北部、東部及び西部、調査地域外で確認した。
4	キンクロハジロ	●分布状況 ・対象事業実施区域外で60例、詳細な位置情報は不明である1例の延べ61例を確認した。 ●調査項目：一般鳥類調査 ・冬季に1例を確認したが、詳細な位置情報は不明である。 ●調査項目：水鳥類調査 ・秋の渡り期に22例(419個体)、越冬期に16例(398個体)、春の渡り期に22例(165個体)を調査地域外で確認した。
5	スズガモ	●分布状況 ・対象事業実施区域外で599例、詳細な位置情報は不明である4例の延べ603例を確認した。 ●調査項目：一般鳥類調査 ・冬季に2例、春季に2例を確認したが、詳細な位置情報は不明である。 ●調査項目：水鳥類調査 ・秋の渡り期に189例(41,486個体)、越冬期に165例(31,355個体)、春の渡り期に245例(29,167個体)を調査地域内北部、東部及び西部、調査地域外で確認した。
6	ビロードキンクロ	●分布状況 ・対象事業実施区域外で1例を確認した。 ●調査項目：水鳥類調査 ・春の渡り期に1例(1個体)を調査地域外で確認した。
7	クロガモ	●分布状況 ・対象事業実施区域外で9例を確認した。 ●調査項目：水鳥類調査 ・秋の渡り期に6例(25個体)、春の渡り期に3例(5個体)を調査地域内北部、調査地域外で確認した。
8	カワアイサ	●分布状況 ・対象事業実施区域外で2例を確認した。 ●調査項目：水鳥類調査 ・越冬期に1例(1個体)、春の渡り期に1例(1個体)を調査地域外で確認した。
9	アマツバメ	●分布状況 ・対象事業実施区域外で11例を確認した。 ●調査項目：渡り鳥調査 ・秋季に5例(64個体)、春季に6例(29個体)を調査地域内南部、調査地域外で確認した。
10	ヒメアマツバメ	●分布状況 ・3例を確認したが、詳細な位置情報は不明である。 ●調査項目：希少猛禽類調査 ・2021年9月に3例を確認したが、詳細な位置情報は不明である。
11	ツツドリ	●分布状況 ・対象事業実施区域外で1例を確認した。 ●調査項目：一般鳥類調査 ・初夏に1例(1個体)を調査地域外で確認した。

表 10.1.5-74 鳥類の重要な種の確認状況 (2/10)

番号	種名	確認状況
12	バン	●分布状況 ・対象事業実施区域外で 7 例を確認した。 ●調査項目：一般鳥類調査 ・初夏季に 1 例（1 個体）を調査地域内南部で確認した。 ●調査項目：水鳥類調査 ・秋の渡り期に 3 例（4 個体）、越冬期に 2 例（2 個体）を調査地域内南部、調査地域外で確認した。 ●調査項目：渡り鳥調査 ・春季に 1 例（1 個体）を調査地域外で確認した。
13	ヒクイナ	●分布状況 ・対象事業実施区域外で 12 例を確認した。 ●調査項目：一般鳥類調査 ・秋季に 1 例（1 個体）、春季に 2 例（2 個体）、初夏季に 1 例（1 個体）を調査地域内中央部、調査地域外で確認した。 ●調査項目：水鳥類調査 ・秋の渡り期に 3 例（3 個体）を調査地域内北部、調査地域外で確認した。 ●調査項目：希少猛禽類調査 ・2021 年 4 月に 1 例（1 個体）、2022 年 6 月に 2 例（2 個体）、7 月に 2 例（2 個体）を調査地域内中央部、調査地域外で確認した。
14	ミミカイツブリ	●分布状況 ・対象事業実施区域外で 11 例を確認した。 ●調査項目：水鳥類調査 ・越冬期に 1 例（1 個体）、春の渡り期に 10 例（21 個体）を調査地域内北部及び西部、調査地域外で確認した。
15	セイタカシギ	●分布状況 ・対象事業実施区域外で 1 例を確認した。 ●調査項目：希少猛禽類調査 ・2021 年 10 月に 1 例（1 個体）を調査地域外で確認した。
16	ケリ	●分布状況 ・対象事業実施区域内で 4 例、対象事業実施区域外で 151 例の延べ 155 例を確認した。 ●調査項目：一般鳥類調査 ・秋季に 1 例（1 個体）、冬季に 5 例（19 個体）、春季に 10 例（15 個体）、初夏季に 10 例（19 個体）、夏季に 11 例（27 個体）を調査地域内中央部、調査地域外で確認した。 ●調査項目：水鳥類調査 ・秋の渡り期に 3 例（4 個体）、越冬期に 2 例（2 個体）、春の渡り期に 26 例（54 個体）を対象事業実施区域内、調査地域内中央部、北部及び西部、調査地域外で確認した。 ●調査項目：渡り鳥調査 ・秋季に 1 例（1 個体）、春季に 15 例（18 個体）を調査地域内中央部、調査地域外で確認した。 ●調査項目：希少猛禽類調査 ・2021 年 2 月に 7 例（11 個体）、3 月に 1 例（4 個体）、4 月に 3 例（4 個体）、5 月に 3 例（26 個体）、6 月に 8 例（15 個体）、7 月に 5 例（46 個体）、8 月に 1 例（2 個体）、11 月に 1 例（3 個体）、12 月に 1 例（2 個体）、2022 年 2 月に 3 例（3 個体）、3 月に 6 例（14 個体）、4 月に 11 例（20 個体）、5 月に 6 例（9 個体）、6 月に 12 例（29 個体）、7 月に 3 例（39 個体）を調査地域内中央部及び西部、調査地域外で確認した。
17	ムナグロ	●分布状況 ・対象事業実施区域外で 6 例を確認した。 ●調査項目：水鳥類調査 ・秋の渡り期に 1 例（1 個体）、春の渡り期に 5 例（13 個体）を調査地域外で確認した。
18	ダイゼン	●分布状況 ・対象事業実施区域外で 38 例を確認した。 ●調査項目：水鳥類調査 ・秋の渡り期に 16 例（65 個体）、春の渡り期に 18 例（120 個体）を調査地域内南部、調査地域外で確認した。 ●調査項目：渡り鳥調査 ・春季に 1 例（8 個体）を調査地域外で確認した。 ●調査項目：希少猛禽類調査 ・2022 年 4 月に 2 例（8 個体）、5 月に 1 例（3 個体）を調査地域外で確認した。
19	イカルチドリ	●分布状況 ・対象事業実施区域外で 1 例を確認した。 ●調査項目：水鳥類調査 ・春の渡り期に 1 例（2 個体）を調査地域内西部で確認した。

表 10.1.5-74 鳥類の重要な種の確認状況 (3/10)

番号	種名	確認状況
20	シロチドリ	●分布状況 ・対象事業実施区域外で 147 例を確認した。 ●調査項目：一般鳥類調査 ・秋季に 1 例（2 個体）を調査地域内西部で確認した。 ●調査項目：水鳥類調査 ・秋の渡り期に 87 例（300 個体）、越冬期に 17 例（90 個体）、春の渡り期に 27 例（65 個体）を調査地域内西部、調査地域外で確認した。 ●調査項目：渡り鳥調査 ・秋季に 3 例（12 個体）、春季に 2 例（6 個体）を調査地域内西部、調査地域外で確認した。 ●調査項目：希少猛禽類調査 ・2021 年 2 月に 1 例（12 個体）、5 月に 1 例（1 個体）、9 月に 2 例（17 個体）、2022 年 3 月に 1 例（2 個体）、4 月に 2 例（4 個体）、5 月に 2 例（4 個体）、6 月に 1 例（1 個体）を調査地域内西部、調査地域外で確認した。
21	メダイチドリ	●分布状況 ・対象事業実施区域外で 71 例を確認した。 ●調査項目：一般鳥類調査 ・夏季に 1 例（4 個体）を調査地域外で確認した。 ●調査項目：水鳥類調査 ・秋の渡り期に 31 例（127 個体）、越冬期に 5 例（10 個体）、春の渡り期に 31 例（228 個体）を調査地域外で確認した。 ●調査項目：渡り鳥調査 ・秋季に 1 例（6 個体）を調査地域外で確認した。 ●調査項目：希少猛禽類調査 ・2021 年 9 月に 1 例（5 個体）、2022 年 4 月に 1 例（2 個体）を調査地域外で確認した。
22	ホウロクシギ	●分布状況 ・対象事業実施区域外で 4 例を確認した。 ●調査項目：水鳥類調査 ・春の渡り期に 4 例（4 個体）を調査地域外で確認した。
23	ダイシャクシギ	●分布状況 ・対象事業実施区域外で 1 例を確認した。 ●調査項目：水鳥類調査 ・春の渡り期に 1 例（3 個体）を調査地域内中央部、調査地域外で確認した。
24	オオソリハシシギ	●分布状況 ・対象事業実施区域外で 24 例を確認した。 ●調査項目：水鳥類調査 ・春の渡り期に 24 例（304 個体）を調査地域内東部、調査地域外で確認した。
25	オグロシギ	●分布状況 ・対象事業実施区域外で 2 例を確認した。 ●調査項目：水鳥類調査 ・春の渡り期に 2 例（11 個体）を調査地域外で確認した。
26	キョウジョシギ	●分布状況 ・対象事業実施区域内で 1 例、対象事業実施区域外で 9 例、詳細な位置情報は不明である 1 例の延べ 11 例を確認した。 ●調査項目：一般鳥類調査 ・初夏季に 1 例を確認したが、詳細な位置情報は不明である。 ●調査項目：水鳥類調査 ・春の渡り期に 10 例（30 個体）を対象事業実施区域内、調査地域内西部、調査地域外で確認した。
27	オバンシギ	●分布状況 ・対象事業実施区域外で 10 例を確認した。 ●調査項目：水鳥類調査 ・秋の渡り期に 10 例（15 個体）を調査地域内南部、調査地域外で確認した。
28	コオバンシギ	●分布状況 ・対象事業実施区域外で 4 例を確認した。 ●調査項目：水鳥類調査 ・秋の渡り期に 4 例（8 個体）を調査地域外で確認した。

表 10.1.5-74 鳥類の重要な種の確認状況 (4/10)

番号	種名	確認状況
29	エリマキシギ	●分布状況 ・対象事業実施区域外で 2 例を確認した。 ●調査項目：水鳥類調査 ・秋の渡り期に 2 例（2 個体）を調査地域外で確認した。
30	キリアイ	●分布状況 ・対象事業実施区域外で 8 例を確認した。 ●調査項目：水鳥類調査 ・秋の渡り期に 8 例（19 個体）を調査地域外で確認した。
31	ヘラシギ	●分布状況 ・対象事業実施区域外で 1 例を確認した。 ●調査項目：水鳥類調査 ・秋の渡り期に 1 例（1 個体）を調査地域外で確認した。
32	トウネン	●分布状況 ・対象事業実施区域外で 97 例、詳細な位置情報は不明である 2 例の延べ 99 例を確認した。 ●調査項目：一般鳥類調査 ・秋季に 1 例、春季に 1 例を確認したが、詳細な位置情報は不明である。 ●調査項目：水鳥類調査 ・秋の渡り期に 64 例（363 個体）、春の渡り期に 33 例（298 個体）を調査地域外で確認した。
33	ミユビシギ	●分布状況 ・対象事業実施区域外で 31 例を確認した。 ●調査項目：水鳥類調査 ・秋の渡り期に 21 例（104 個体）、春の渡り期に 10 例（37 個体）を調査地域外で確認した。
34	ハマシギ	●分布状況 ・対象事業実施区域外で 95 例を確認した。 ●調査項目：水鳥類調査 ・秋の渡り期に 40 例（921 個体）、越冬期に 14 例（77 個体）、春の渡り期に 39 例（920 個体）を調査地域内北部、調査地域外で確認した。 ●調査項目：希少猛禽類調査 ・2021 年 2 月に 1 例（50 個体）、2022 年 4 月に 1 例（22 個体）を調査地域外で確認した。
35	アカアシシギ	●分布状況 ・対象事業実施区域外で 1 例を確認した。 ●調査項目：水鳥類調査 ・春の渡り期に 1 例（1 個体）を調査地域外で確認した。
36	タカブシギ	●分布状況 ・対象事業実施区域外で 1 例を確認した。 ●調査項目：水鳥類調査 ・秋の渡り期に 1 例（2 個体）を調査地域外で確認した。
37	ツルシギ	●分布状況 ・対象事業実施区域外で 3 例を確認した。 ●調査項目：水鳥類調査 ・春の渡り期に 3 例（3 個体）を調査地域外で確認した。
38	ウミネコ	●分布状況 ・対象事業実施区域内で 3 例、対象事業実施区域外で 148 例、詳細な位置情報は不明である 4 例の延べ 155 例を確認した。 ●調査項目：一般鳥類調査 ・秋季に 2 例、夏季に 2 例を確認したが、詳細な位置情報は不明である。 ●調査項目：水鳥類調査 ・秋の渡り期に 118 例（677 個体）、越冬期に 9 例（48 個体）、春の渡り期に 24 例（570 個体）を対象事業実施区域内、調査地域内北部、東部及び西部、調査地域外で確認した。
39	オオセグロカモメ	●分布状況 ・対象事業実施区域外で 56 例を確認した。 ●調査項目：水鳥類調査 ・秋の渡り期に 1 例（3 個体）、越冬期に 34 例（186 個体）、春の渡り期に 9 例（37 個体）を調査地域内西部、調査地域外で確認した。 ●調査項目：希少猛禽類調査 ・2021 年 2 月に 5 例（5 個体）、3 月に 3 例（3 個体）、2022 年 1 月に 2 例（4 個体）、2 月に 1 例（1 個体）、4 月に 1 例（1 個体）を調査地域内西部、調査地域外で確認した。

表 10.1.5-74 鳥類の重要な種の確認状況 (5/10)

番号	種名	確認状況
40	コアジサシ	●分布状況 ・対象事業実施区域外で 16 例を確認した。 ●調査項目：水鳥類調査 ・春の渡り期に 7 例（19 個体）を調査地域内西部、調査地域外で確認した。 ●調査項目：希少猛禽類調査 ・2021 年 5 月に 1 例（1 個体）、2022 年 6 月に 8 例（15 個体）を調査地域内西部、調査地域外で確認した。
41	コウノトリ	●分布状況 ・対象事業実施区域外で 1 例を確認した。 ●調査項目：希少猛禽類調査 ・2021 年 11 月に 1 例（1 個体）を調査地域外で確認した。
42	ヒメウ	●分布状況 ・対象事業実施区域外で 58 例を確認した。 ●調査項目：一般鳥類調査 ・冬季に 1 例（5 個体）を調査地域外で確認した。 ●調査項目：水鳥類調査 ・秋の渡り期に 1 例（1 個体）、越冬期に 19 例（198 個体）、春の渡り期に 32 例（259 個体）を調査地域内西部、調査地域外で確認した。 ●調査項目：渡り鳥調査 ・春季に 2 例（13 個体）を調査地域内西部で確認した。 ●調査項目：希少猛禽類調査 ・2022 年 1 月に 1 例（2 個体）、2 月に 2 例（42 個体）を調査地域内西部、調査地域外で確認した。
43	ヘラサギ	●分布状況 ・対象事業実施区域外で 1 例を確認した。 ●調査項目：希少猛禽類調査 ・2021 年 5 月に 1 例（1 個体）を調査地域外で確認した。
44	クロツラヘラサギ	●分布状況 ・対象事業実施区域外で 12 例を確認した。 ●調査項目：水鳥類調査 ・春の渡り期に 12 例（12 個体）を調査地域外で確認した。
45	ゴイサギ	●分布状況 ・対象事業実施区域内で 1 例、対象事業実施区域外で 1 例、詳細な位置情報は不明である 1 例の延べ 3 例を確認した。 ●調査項目：一般鳥類調査 ・春季に 1 例確認したが、詳細な位置情報は不明である。 ●調査項目：水鳥類調査 ・秋の渡り期に 1 例（11 個体）、春の渡り期に 1 例（1 個体）を対象事業実施区域内、調査地域外で確認した。
46	ササゴイ	●分布状況 ・8 例を確認したが、詳細な位置情報は不明である。 ●調査項目：水鳥類調査 ・2021 年 9 月に 1 例を確認したが、詳細な位置情報は不明である。 ●調査項目：渡り鳥調査 ・2022 年 5 月に 1 例を確認したが、詳細な位置情報は不明である。 ●調査項目：希少猛禽類調査 ・2021 年 6 月に 1 例、7 月に 2 例、2022 年 6 月に 3 例を確認したが、詳細な位置情報は不明である。
47	アマサギ	●分布状況 ・対象事業実施区域外で 5 例を確認した。 ●調査項目：水鳥類調査 ・秋の渡り期に 4 例（16 個体）を調査地域外で確認した。 ●調査項目：渡り鳥調査 ・春季に 1 例（1 個体）を調査地域外で確認した。

表 10.1.5-74 鳥類の重要な種の確認状況 (6/10)

番号	種名	確認状況
48	チュウサギ	●分布状況 ・対象事業実施区域外で 73 例を確認した。 ●調査項目：一般鳥類調査 ・春季に 1 例（1 個体）、初夏に 3 例（4 個体）、夏季に 6 例（25 個体）を調査地域外で確認した。 ●調査項目：水鳥類調査 ・秋の渡り期に 40 例（410 個体）、春の渡り期に 5 例（7 個体）を調査地域外で確認した。 ●調査項目：渡り鳥調査 ・春季に 5 例（6 個体）を調査地域外で確認した。 ●調査項目：希少猛禽類調査 ・2021 年 7 月に 3 例（5 個体）、8 月に 2 例（4 個体）、9 月に 2 例（2 個体）、2022 年 5 月に 3 例（3 個体）、6 月に 2 例（3 個体）、7 月に 1 例（1 個体）を調査地域内南部、調査地域外で確認した。
49	コサギ	●分布状況 ・対象事業実施区域外で 63 例を確認した。 ●調査項目：水鳥類調査 ・秋の渡り期に 42 例（270 個体）、春の渡り期に 21 例（30 個体）を調査地域外で確認した。
50	ミサゴ	●分布状況 ・対象事業実施区域内で 47 例、対象事業実施区域外で 312 例の延べ 359 例を確認した。 ●調査項目：一般鳥類調査 ・秋季に 2 例（2 個体）、冬季に 1 例（1 個体）を調査地域内北部及び中央部で確認した。 ●調査項目：水鳥類調査 ・2021 年 9 月に 53 例（55 個体）、10 月に 19 例（19 個体）、11 月に 27 例（28 個体）、2022 年 2 月に 11 例（11 個体）、3 月に 9 例（9 個体）、4 月に 8 例（9 個体）、5 月に 23 例（24 個体）を対象事業実施区域内、調査地域内全域、調査地域外で確認した。 ●調査項目：渡り鳥調査 ・2021 年 9 月に 10 例（10 個体）、10 月に 7 例（7 個体）、11 月に 10 例（10 個体）、2022 年 3 月に 1 例（1 個体）、4 月に 6 例（6 個体）、5 月に 6 例（6 個体）を対象事業実施区域内、調査地域内北部及び西部、調査地域外で確認した。 ●調査項目：希少猛禽類調査 ・2021 年 2 月に 12 例（12 個体）、3 月に 9 例（9 個体）、4 月に 9 例（9 個体）、5 月に 3 例（3 個体）、7 月に 3 例（3 個体）、8 月に 11 例（11 個体）、9 月に 24 例（24 個体）、10 月に 28 例（28 個体）、11 月に 9 例（9 個体）、12 月に 13 例（13 個体）、2022 年 1 月に 7 例（7 個体）、2 月に 9 例（9 個体）、3 月に 10 例（10 個体）、4 月に 6 例（6 個体）、5 月に 8 例（8 個体）、6 月に 1 例（1 個体）、7 月に 4 例（4 個体）を対象事業実施区域内、調査地域内全域、調査地域外で確認した。
51	ハチクマ	●分布状況 ・対象事業実施区域内で 6 例、対象事業実施区域外で 43 例の延べ 49 例を確認した。 ●調査項目：水鳥類調査 ・2021 年 9 月に 1 例（1 個体）、2022 年 5 月に 1 例（1 個体）を調査地域外で確認した。 ●調査項目：渡り鳥調査 ・2021 年 9 月に 3 例（3 個体）、10 月に 1 例（1 個体）、11 月に 1 例（1 個体）、2022 年 5 月に 6 例（6 個体）を調査地域内東部及び南部、調査地域外で確認した。 ●調査項目：希少猛禽類調査 ・2021 年 5 月に 21 例（21 個体）、6 月に 7 例（7 個体）、7 月に 1 例（1 個体）、9 月に 4 例（4 個体）、10 月に 1 例（1 個体）、2022 年 5 月に 1 例（1 個体）、6 月に 1 例（1 個体）を対象事業実施区域内、調査地域内東部、南部及び西部、調査地域外で確認した。

表 10.1.5-74 鳥類の重要な種の確認状況 (7/10)

番号	種名	確認状況
52	ツミ	●分布状況 ・対象事業実施区域内で 5 例、対象事業実施区域外で 38 例の延べ 43 例を確認した。 ●調査項目：一般鳥類調査 ・初夏季に 1 例（1 個体）を調査地域内北部で確認した。 ●調査項目：水鳥類調査 ・2022 年 2 月に 1 例（1 個体）を対象事業実施区域内、調査地域内西部で確認した。 ●調査項目：渡り鳥調査 ・2021 年 9 月に 4 例（4 個体）、10 月に 2 例（2 個体）、11 月に 13 例（13 個体）、2022 年 3 月に 2 例（2 個体）、4 月に 1 例（1 個体）を対象事業実施区域内、調査地域内中央部、北部、東部及び南部、調査地域外で確認した。 ●調査項目：希少猛禽類調査 ・2021 年 2 月に 1 例（1 個体）、4 月に 1 例（1 個体）、5 月に 1 例（1 個体）、9 月に 1 例（1 個体）、10 月に 8 例（8 個体）、11 月に 3 例（3 個体）、2022 年 3 月に 1 例（1 個体）、4 月に 1 例（1 個体）、7 月に 2 例（2 個体）を対象事業実施区域内、調査地域内東部及び南部、調査地域外で確認した。
53	ハイタカ	●分布状況 ・対象事業実施区域内で 9 例、対象事業実施区域外で 139 例の延べ 148 例を確認した。 ●調査項目：一般鳥類調査 ・冬季に 3 例（3 個体）を対象事業実施区域内、調査地域内中央部及び西部で確認した。 ●調査項目：水鳥類調査 ・2021 年 11 月に 2 例（2 個体）、2022 年 2 月に 2 例（2 個体）、3 月に 2 例（3 個体）を調査地域内北部、調査地域外で確認した。 ●調査項目：渡り鳥調査 ・2021 年 11 月に 34 例（34 個体）、2022 年 3 月に 8 例（8 個体）、4 月に 3 例（3 個体）を対象事業実施区域内、調査地域内全域、調査地域外で確認した。 ●調査項目：希少猛禽類調査 ・2021 年 2 月に 11 例（11 個体）、3 月に 14 例（14 個体）、4 月に 2 例（2 個体）、10 月に 6 例（6 個体）、11 月に 12 例（12 個体）、12 月に 16 例（16 個体）、2022 年 1 月に 7 例（7 個体）、2 月に 7 例（7 個体）、3 月に 9 例（9 個体）、4 月に 10 例（10 個体）を対象事業実施区域内、調査地域内全域、調査地域外で確認した。
54	オオタカ	●分布状況 ・対象事業実施区域内で 13 例、対象事業実施区域外で 200 例の延べ 213 例を確認した。 ・調査地域内南部で営巣地 1 箇所を確認した。 【繁殖ペア】 ・営巣地は 2022 年に確認した。営巣地は、風力発電機から [REDACTED]、改変区域から [REDACTED] の距離がある。 ●調査項目：一般鳥類調査 ・初夏季に 1 例（1 個体）、夏季に 1 例（1 個体）を調査地域内南部で確認した。 ●調査項目：水鳥類調査 ・2021 年 9 月に 5 例（5 個体）、10 月に 3 例（3 個体）、11 月に 3 例（3 個体）、2022 年 2 月に 2 例（2 個体）、3 月に 1 例（1 個体）を調査地域内南部、調査地域外で確認した。 ●調査項目：渡り鳥調査 ・2021 年 9 月に 9 例（9 個体）、10 月に 1 例（1 個体）、11 月に 1 例（1 個体）、2022 年 3 月に 5 例（5 個体）、4 月に 8 例（8 個体）、5 月に 3 例（3 個体）を対象事業実施区域内、調査地域内中央部、南部及び西部、調査地域外で確認した。 ●調査項目：希少猛禽類調査 ・2021 年 2 月に 10 例（10 個体）、3 月に 20 例（20 個体）、4 月に 8 例（8 個体）、5 月に 8 例（8 個体）、6 月に 5 例（5 個体）、7 月に 16 例（16 個体）、8 月に 2 例（2 個体）、9 月に 10 例（10 個体）、10 月に 5 例（5 個体）、11 月に 7 例（7 個体）、2022 年 1 月に 14 例（14 個体）、2 月に 12 例（12 個体）、3 月に 11 例（11 個体）、4 月に 12 例（12 個体）、5 月に 7 例（7 個体）、6 月に 12 例（12 個体）、7 月に 11 例（11 個体）を対象事業実施区域内、調査地域内全域、調査地域外で確認した。

表 10.1.5-74 鳥類の重要な種の確認状況 (8/10)

番号	種名	確認状況
55	チュウヒ	●分布状況 ・対象事業実施区域内で 14 例、対象事業実施区域内で 583 例の延べ 597 例を確認した。 ・調査地域外で営巣地 1 箇所を確認した。 【繁殖ペア】 ・営巣地は 2021 年に確認した。営巣地は、風力発電機から [REDACTED]、改変区域から [REDACTED] の距離がある。2022 年には、繁殖は確認されなかった。 ●調査項目：一般鳥類調査 ・春季に 2 例（2 個体）を調査地域内中央部で確認した。 ●調査項目：水鳥類調査 ・2021 年 9 月に 3 例（3 個体）、10 月に 3 例（3 個体）、11 月に 7 例（7 個体）、2022 年 2 月に 6 例（6 個体）、3 月に 4 例（4 個体）、4 月に 2 例（2 個体）、5 月に 9 例（9 個体）を対象事業実施区域内、調査地域内中央部、南部及び西部、調査地域外で確認した。 ●調査項目：渡り鳥調査 ・2021 年 9 月に 8 例（8 個体）、10 月に 8 例（8 個体）、11 月に 6 例（6 個体）、2022 年 3 月に 4 例（4 個体）、4 月に 8 例（8 個体）、5 月に 6 例（6 個体）を対象事業実施区域内、調査地域内中央部、南部及び西部、調査地域外で確認した。 ●調査項目：希少猛禽類調査 ・2021 年 2 月に 32 例（32 個体）、3 月に 36 例（36 個体）、4 月に 44 例（44 個体）、5 月に 37 例（37 個体）、6 月に 33 例（33 個体）、7 月に 38 例（38 個体）、8 月に 47 例（47 個体）、9 月に 21 例（21 個体）、10 月に 7 例（7 個体）、11 月に 54 例（54 個体）、12 月に 56 例（56 個体）、2022 年 1 月に 21 例（21 個体）、2 月に 36 例（36 個体）、3 月に 36 例（36 個体）、4 月に 17 例（17 個体）、5 月に 6 例（6 個体）を対象事業実施区域内、調査地域内中央部、南部及び西部、調査地域外で確認した。
56	ハイイロチュウヒ	●分布状況 ・対象事業実施区域内で 6 例、対象事業実施区域外で 227 例の延べ 233 例を確認した。 ●調査項目：一般鳥類調査 ・冬季に 3 例（3 個体）を調査地域内中央部及び西部で確認した。 ●調査項目：水鳥類調査 ・2021 年 10 月に 1 例（1 個体）、11 月に 5 例（5 個体）、2022 年 2 月に 6 例（6 個体）、3 月に 2 例（2 個体）を調査地域内南部及び西部、調査地域外で確認した。 ●調査項目：渡り鳥調査 ・2021 年 11 月に 4 例（4 個体）、2022 年 3 月に 6 例（6 個体）を対象事業実施区域内、調査地域内西部、調査地域外で確認した。 ●調査項目：希少猛禽類調査 ・2021 年 2 月に 15 例（15 個体）、3 月に 18 例（18 個体）、11 月に 39 例（39 個体）、12 月に 28 例（28 個体）、2022 年 1 月に 27 例（27 個体）、2 月に 47 例（47 個体）、3 月に 31 例（31 個体）、4 月に 1 例（1 個体）を対象事業実施区域内、調査地域内中央部、南部及び西部、調査地域外で確認した。
57	オオワシ	●分布状況 ・対象事業実施区域外で 2 例を確認した。 ●調査項目：希少猛禽類調査 ・2021 年 2 月に 2 例（2 個体）を調査地域内南部及び西部、調査地域外で確認した。
58	サシバ	●分布状況 ・対象事業実施区域内で 5 例、対象事業実施区域外で 122 例の延べ 127 例を確認した。 ●調査項目：一般鳥類調査 ・春季に 5 例（15 個体）を調査地域内南部、調査地域外で確認した。 ●調査項目：水鳥類調査 ・2021 年 9 月に 1 例（2 個体）、2022 年 5 月に 2 例（2 個体）を調査地域内南部、調査地域外で確認した。 ●調査項目：渡り鳥調査 ・2021 年 9 月に 14 例（150 個体）、10 月に 2 例（2 個体）、2022 年 3 月に 12 例（31 個体）、4 月に 29 例（48 個体）、5 月に 5 例（5 個体）を対象事業実施区域内、調査地域内中央部、東部、南部及び西部、調査地域外で確認した。 ●調査項目：希少猛禽類調査 ・2021 年 4 月に 7 例（7 個体）、5 月に 3 例（3 個体）、6 月に 6 例（6 個体）、9 月に 30 例（30 個体）、2022 年 4 月に 9 例（9 個体）、5 月に 2 例（2 個体）を対象事業実施区域内、調査地域内中央部、東部及び南部、調査地域外で確認した。

表 10.1.5-74 鳥類の重要な種の確認状況 (9/10)

番号	種名	確認状況
59	コミミズク	●分布状況 ・対象事業実施区域外で 2 例を確認した。 ●調査項目：水鳥類調査 ・越冬期に 1 例（1 個体）を調査地域外で確認した。 ●調査項目：希少猛禽類調査 ・2021 年 12 月に 1 例（1 個体）を調査地域外で確認した。
60	フクロウ	●分布状況 ・対象事業実施区域外で 11 例を確認した。 ●調査項目：一般鳥類調査 ・秋季に 1 例（1 個体）、冬季に 2 例（2 個体）、春季に 5 例（5 個体）、初夏に 1 例（1 個体）、夏季に 2 例（2 個体）を調査地域外で確認した。
61	ハヤブサ	●分布状況 ・対象事業実施区域内で 6 例、対象事業実施区域外で 152 例の延べ 158 例を確認した。 ・調査地域外で営巣地（推定）1 箇所を確認した。 【繁殖ペア】 ・営巣地（推定）は 2022 年に確認した。営巣地（推定）は、風力発電機から [REDACTED]、 改変区域から [REDACTED] の距離がある。 ●調査項目：一般鳥類調査 ・秋季に 1 例（1 個体）を調査地域内中央部で確認した。 ●調査項目：水鳥類調査 ・2021 年 9 月に 8 例（8 個体）、10 月に 6 例（6 個体）、11 月に 3 例（3 個体）、2022 年 2 月に 5 例（5 個体）、3 月に 1 例（1 個体）、4 月に 3 例（3 個体）、5 月に 4 例（5 個 体）を調査地域内南部、調査地域外で確認した。 ●調査項目：渡り鳥調査 ・2021 年 9 月に 6 例（6 個体）、10 月に 1 例（1 個体）、2022 年 3 月に 2 例（2 個体）、4 月に 5 例（6 個体）、5 月に 3 例（3 個体）を調査地域内東部、調査地域外で確認した。 ●調査項目：希少猛禽類調査 ・2021 年 2 月に 16 例（16 個体）、3 月に 3 例（3 個体）、4 月に 9 例（9 個体）、5 月に 4 例（4 個体）、6 月に 3 例（3 個体）、7 月に 4 例（4 個体）、8 月に 2 例（2 個体）、9 月 に 5 例（5 個体）、10 月に 8 例（8 個体）、11 月に 7 例（7 個体）、12 月に 3 例（3 個 体）、2022 年 1 月に 7 例（7 個体）、2 月に 5 例（5 個体）、3 月に 7 例（7 個体）、4 月 に 3 例（3 個体）、5 月に 11 例（11 個体）、6 月に 7 例（7 個体）、7 月に 6 例（6 個 体）を対象事業実施区域内、調査地域内全域、調査地域外で確認した。
62	オオムシクイ	●分布状況 ・対象事業実施区域外で 1 例を確認した。 ●調査項目：渡り鳥調査 ・秋季に 1 例（1 個体）を調査地域外で確認した。
63	アカハラ	●分布状況 ・対象事業実施区域外で 8 例を確認した。 ●調査項目：一般鳥類調査 ・春季に 8 例（9 個体）を調査地域内中央部及び南部、調査地域外で確認した。
64	コサメビタキ	●分布状況 ・対象事業実施区域外で 6 例を確認した。 ●調査項目：一般鳥類調査 ・秋季に 5 例（6 個体）を調査地域外で確認した。 ●調査項目：渡り鳥調査 ・秋季に 1 例（1 個体）を調査地域外で確認した。

表 10.1.5-74 鳥類の重要な種の確認状況(10/10)

番号	種名	確認状況
65	ビンズイ	●分布状況 ・対象事業実施区域内で 1 例、対象事業実施区域外で 27 例の延べ 28 例を確認した。 ●調査項目：一般鳥類調査 ・冬季に 2 例（3 個体）、春季に 4 例（9 個体）を対象事業実施区域内、調査地域内中央部及び西部、調査地域外で確認した。 ●調査項目：水鳥類調査 ・越冬期に 1 例（1 個体）を調査地域外で確認した。 ●調査項目：渡り鳥調査 ・秋季に 14 例（39 個体）、春季に 5 例（8 個体）を調査地域内西部、調査地域外で確認した。 ●調査項目：希少猛禽類調査 ・2021 年 2 月に 1 例（1 個体）、10 月に 1 例（1 個体）を調査地域内西部、調査地域外で確認した。
66	ホオアカ	●分布状況 ・対象事業実施区域外で 1 例を確認した。 ●調査項目：希少猛禽類調査 ・2022 年 4 月に 1 例（1 個体）を調査地域外で確認した。
67	カシラダカ	●分布状況 ・12 例を確認したが、詳細な位置情報は不明である。 ●調査項目：水鳥類調査 ・2021 年 11 月に 1 例を確認したが、詳細な位置情報は不明である。 ●調査項目：渡り鳥調査 ・2021 年 11 月に 3 例を確認したが、詳細な位置情報は不明である。 ●調査項目：希少猛禽類調査 ・2021 年 3 月に 2 例、11 月に 1 例、12 月に 2 例、2022 年 1 月に 1 例、2 月に 1 例、3 月に 1 例を確認したが、詳細な位置情報は不明である。

注) ホシハジロ、キンクロハジロ、スズガモ、ヒメアマツバメ、キョウジョシギ、トウネン、ウミネコ、ゴイサギ、ササゴイ、カシラダカは、調査時には重要な種に該当しなかったため、調査対象でない場合、位置情報等の確認状況の詳細は記録していない。



凡例

--- 行政界

□ 対象事業実施区域

◆ 風力発電機設置予定位置(本事業)

◇ 既設風力発電機設置位置(更新対象)

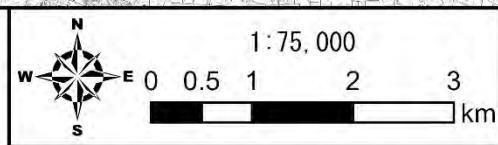
▲ 既設風力発電機設置位置(他事業:稼働中)

△ 既設風力発電機設置位置(他事業:撤去済み)

調査地域

● 秋季

● 冬季



● とまり → 飛翔

図 10.1.5-34(1) 鳥類の重要な種(マガン)の確認位置



図 10.1.5-34(2) 鳥類の重要な種（ツクシガモ）の確認位置



図 10.1.5-34(3) 鳥類の重要な種(ホシハジロ)の確認位置



図 10.1.5-34(4) 鳥類の重要な種（キンクロハジロ）の確認位置



図 10.1.5-34(5) 鳥類の重要な種（スズガモ）の確認位置



凡例

--- 行政界

▭ 対象事業実施区域

◆ 風力発電機設置予定位置(本事業)

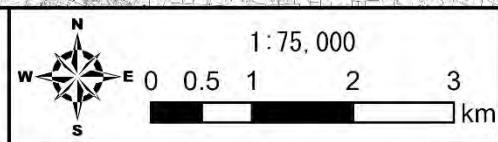
◇ 既設風力発電機設置位置(更新対象)

▲ 既設風力発電機設置位置(他事業:稼働中)

△ 既設風力発電機設置位置(他事業:撤去済み)

□ 調査地域

● 春季



● とまり → 飛翔

図 10.1.5-34(6) 鳥類の重要な種(ビロードキンクロ)の確認位置



図 10.1.5-34(7) 鳥類の重要な種(クロガモ)の確認位置



凡例

--- 行政界

□ 対象事業実施区域

◆ 風力発電機設置予定位置(本事業)

◇ 既設風力発電機設置位置(更新対象)

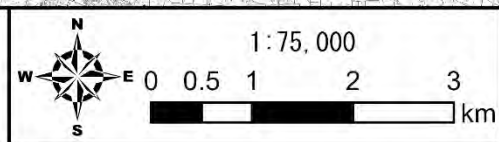
▲ 既設風力発電機設置位置(他事業:稼働中)

△ 既設風力発電機設置位置(他事業:撤去済み)

調査地域

● 冬季

● 春季



● とまり

図 10.1.5-34(8) 鳥類の重要な種(カワアイサ)の確認位置



凡例

--- 行政界

□ 対象事業実施区域

◆ 風力発電機設置予定位置(本事業)

◇ 既設風力発電機設置位置(更新対象)

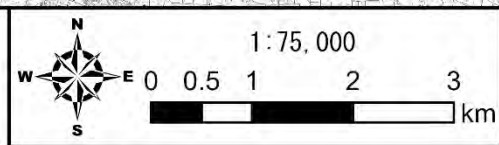
▲ 既設風力発電機設置位置(他事業:稼働中)

△ 既設風力発電機設置位置(他事業:撤去済み)

□ 調査地域

● 秋季

● 春季



→ 飛翔

図 10.1.5-34(9) 鳥類の重要な種(アマツバメ)の確認位置

位置情報なし



凡例

--- 行政界

▭ 対象事業実施区域

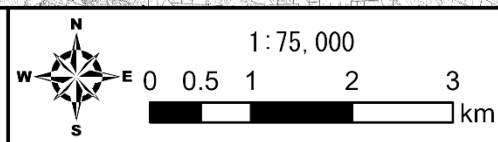
◆ 風力発電機設置予定位置(本事業)

◇ 既設風力発電機設置位置(更新対象)

▲ 既設風力発電機設置位置(他事業:稼働中)

△ 既設風力発電機設置位置(他事業:撤去済み)

□ 調査地域



注) 本種は、調査時には重要な種に該当しなかったため、位置情報等の確認状況の詳細は記録していない。

図 10.1.5-34(10) 鳥類の重要な種(ヒメアマツバメ)の確認位置



凡例

--- 行政界

▭ 対象事業実施区域

◆ 風力発電機設置予定位置(本事業)

◇ 既設風力発電機設置位置(更新対象)

▲ 既設風力発電機設置位置(他事業:稼働中)

△ 既設風力発電機設置位置(他事業:撤去済み)

〇 調査地域

● 初夏季



1:75,000

0 0.5 1 2 3 km

● とまり

図 10.1.5-34(11) 鳥類の重要な種(ツツドリ)の確認位置



図 10.1.5-34(12) 鳥類の重要な種（バン）の確認位置



図 10.1.5-34(13) 鳥類の重要な種（ヒクイナ）の確認位置



図 10.1.5-34(14) 鳥類の重要な種（ミミカイツブリ）の確認位置



図 10.1.5-34(15) 鳥類の重要な種（セイタカシギ）の確認位置



凡例

--- 行政界

□ 対象事業実施区域

◆ 風力発電機設置予定位置(本事業)

◇ 既設風力発電機設置位置(更新対象)

▲ 既設風力発電機設置位置(他事業:稼働中)

△ 既設風力発電機設置位置(他事業:撤去済み)

□ 調査地域

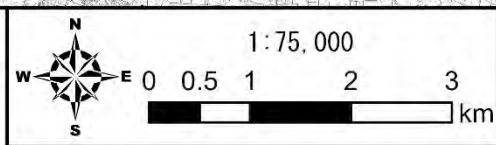
● 秋季

● 冬季

● 春季

● 初夏

● 夏季



● とまり → 飛翔

図 10.1.5-34(16) 鳥類の重要な種(ケリ)の確認位置



図 10.1.5-34(17) 鳥類の重要な種（ムナグロ）の確認位置



凡例

--- 行政界

□ 対象事業実施区域

◆ 風力発電機設置予定位置(本事業)

◇ 既設風力発電機設置位置(更新対象)

▲ 既設風力発電機設置位置(他事業:稼働中)

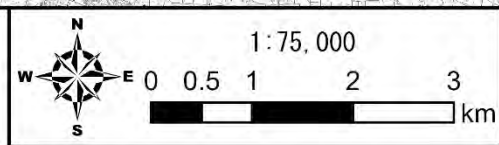
△ 既設風力発電機設置位置(他事業:撤去済み)

□ 調査地域

● 秋季

● 春季

● 初夏季



● とまり → 飛翔

図 10.1.5-34(18) 鳥類の重要な種(ダイゼン)の確認位置



図 10.1.5-34(19) 鳥類の重要な種（イカルチドリ）の確認位置



図 10.1.5-34 (20) 鳥類の重要な種（シロチドリ）の確認位置



図 10.1.5-34(21) 鳥類の重要な種(メダイチドリ)の確認位置



図 10.1.5-34(22) 鳥類の重要な種(ホウロクシギ)の確認位置



図 10.1.5-34 (23) 鳥類の重要な種（ダイシャクシギ）の確認位置



図 10.1.5-34(24) 鳥類の重要な種(オオソリハシギ)の確認位置



図 10.1.5-34 (25) 鳥類の重要な種（オグロシギ）の確認位置



図 10.1.5-34(26) 鳥類の重要な種(キョウジョシギ)の確認位置



凡例

--- 行政界

□ 対象事業実施区域

◆ 風力発電機設置予定位置(本事業)

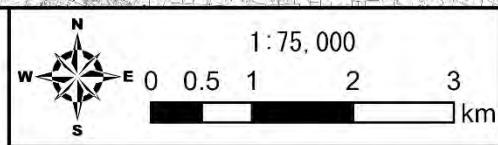
◇ 既設風力発電機設置位置(更新対象)

▲ 既設風力発電機設置位置(他事業:稼働中)

△ 既設風力発電機設置位置(他事業:撤去済み)

□ 調査地域

● 秋季



● とまり → 飛翔

図 10.1.5-34(27) 鳥類の重要な種(オバシギ)の確認位置



図 10.1.5-34 (28) 鳥類の重要な種 (コオバシギ) の確認位置



図 10.1.5-34(29) 鳥類の重要な種（エリマキシギ）の確認位置



凡例

--- 行政界

□ 対象事業実施区域

◆ 風力発電機設置予定位置(本事業)

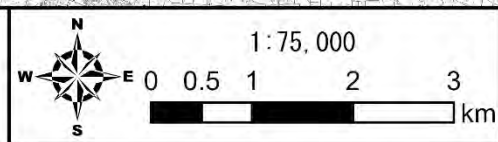
◇ 既設風力発電機設置位置(更新対象)

▲ 既設風力発電機設置位置(他事業:稼働中)

△ 既設風力発電機設置位置(他事業:撤去済み)

□ 調査地域

● 秋季



● とまり → 飛翔

図 10.1.5-34(30) 鳥類の重要な種(キリアイ)の確認位置



凡例

--- 行政界

□ 対象事業実施区域

◆ 風力発電機設置予定位置(本事業)

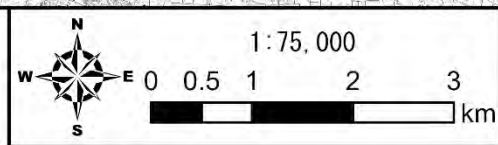
◇ 既設風力発電機設置位置(更新対象)

▲ 既設風力発電機設置位置(他事業:稼働中)

△ 既設風力発電機設置位置(他事業:撤去済み)

□ 調査地域

● 秋季



→ 飛翔

図 10.1.5-34(31) 鳥類の重要な種(ヘラシギ)の確認位置



凡例

--- 行政界

□ 対象事業実施区域

◆ 風力発電機設置予定位置(本事業)

◇ 既設風力発電機設置位置(更新対象)

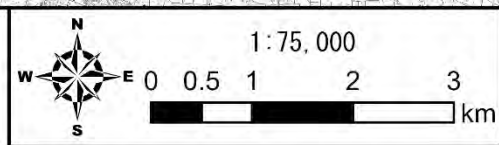
▲ 既設風力発電機設置位置(他事業:稼働中)

△ 既設風力発電機設置位置(他事業:撤去済み)

□ 調査地域

● 秋季

● 春季



● とまり → 飛翔

図 10.1.5-34(32) 鳥類の重要な種(トウネン)の確認位置



図 10.1.5-34 (33) 鳥類の重要な種（ミユビシギ）の確認位置



凡例

--- 行政界

▭ 対象事業実施区域

◆ 風力発電機設置予定位置(本事業)

◇ 既設風力発電機設置位置(更新対象)

▲ 既設風力発電機設置位置(他事業:稼働中)

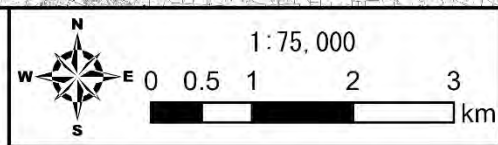
△ 既設風力発電機設置位置(他事業:撤去済み)

□ 調査地域

● 秋季

● 冬季

● 春季



● とまり → 飛翔

図 10.1.5-34(34) 鳥類の重要な種(ハマシギ)の確認位置



図 10.1.5-34(35) 鳥類の重要な種（アカアシシギ）の確認位置



図 10.1.5-34 (36) 鳥類の重要な種（タカブシギ）の確認位置



凡例

--- 行政界

□ 対象事業実施区域

◆ 風力発電機設置予定位置(本事業)

◇ 既設風力発電機設置位置(更新対象)

▲ 既設風力発電機設置位置(他事業:稼働中)

△ 既設風力発電機設置位置(他事業:撤去済み)

調査地域

● 春季

● とまり

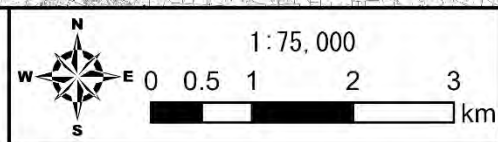


図 10.1.5-34(37) 鳥類の重要な種(ツルシギ)の確認位置



凡例

--- 行政界

▭ 対象事業実施区域

◆ 風力発電機設置予定位置(本事業)

◇ 既設風力発電機設置位置(更新対象)

▲ 既設風力発電機設置位置(他事業:稼働中)

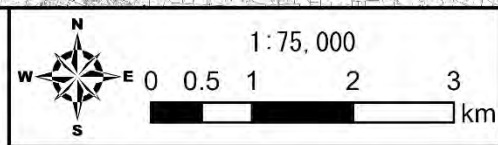
△ 既設風力発電機設置位置(他事業:撤去済み)

□ 調査地域

● 秋季

● 冬季

● 春季



● とまり → 飛翔

図 10.1.5-34(38) 鳥類の重要な種(ウミネコ)の確認位置



図 10.1.5-34(39) 鳥類の重要な種(オオセグロカモメ)の確認位置



凡例

--- 行政界

▭ 対象事業実施区域

◆ 風力発電機設置予定位置(本事業)

◇ 既設風力発電機設置位置(更新対象)

▲ 既設風力発電機設置位置(他事業:稼働中)

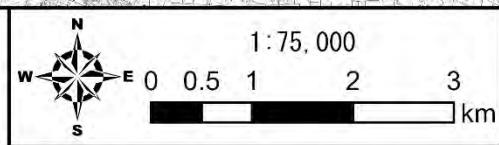
△ 既設風力発電機設置位置(他事業:撤去済み)

□ 調査地域

● 春季

● 初夏季

● 夏季



● とまり → 飛翔

図 10.1.5-34 (40) 鳥類の重要な種 (コアジサシ) の確認位置



図 10.1.5-34(41) 鳥類の重要な種(コウノトリ)の確認位置



図 10.1.5-34(42) 鳥類の重要な種（ヒメウ）の確認位置



凡例

--- 行政界

□ 対象事業実施区域

◆ 風力発電機設置予定位置(本事業)

◇ 既設風力発電機設置位置(更新対象)

▲ 既設風力発電機設置位置(他事業:稼働中)

△ 既設風力発電機設置位置(他事業:撤去済み)

調査地域

● 初夏季



1:75,000

0 0.5 1 2 3 km

● とまり

図 10.1.5-34(43) 鳥類の重要な種(ヘラサギ)の確認位置



凡例

--- 行政界

▭ 対象事業実施区域

◆ 風力発電機設置予定位置(本事業)

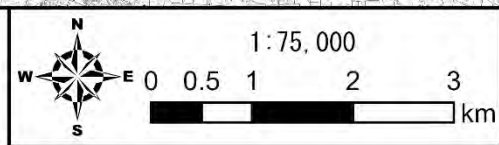
◇ 既設風力発電機設置位置(更新対象)

▲ 既設風力発電機設置位置(他事業:稼働中)

△ 既設風力発電機設置位置(他事業:撤去済み)

□ 調査地域

● 春季



● とまり

図 10.1.5-34(44) 鳥類の重要な種(クロツラヘラサギ)の確認位置



図 10.1.5-34(45) 鳥類の重要な種（ゴイサギ）の確認位置

位置情報なし



凡例

--- 行政界

▮ 対象事業実施区域

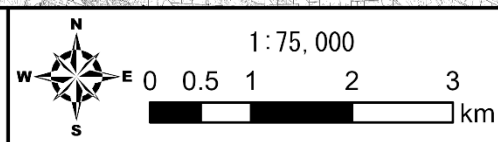
◆ 風力発電機設置予定位置(本事業)

◇ 既設風力発電機設置位置(更新対象)

▲ 既設風力発電機設置位置(他事業:稼働中)

△ 既設風力発電機設置位置(他事業:撤去済み)

調査地域



注) 本種は、調査時には重要な種に該当しなかったため、位置情報等の確認状況の詳細は記録していない。

図 10.1.5-34(46) 鳥類の重要な種(ササゴイ)の確認位置



凡例

--- 行政界

▭ 対象事業実施区域

◆ 風力発電機設置予定位置(本事業)

◇ 既設風力発電機設置位置(更新対象)

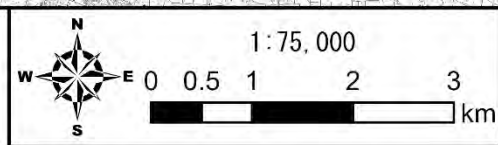
▲ 既設風力発電機設置位置(他事業:稼働中)

△ 既設風力発電機設置位置(他事業:撤去済み)

□ 調査地域

● 秋季

● 春季



● とまり → 飛翔

図 10.1.5-34(47) 鳥類の重要な種(アマサギ)の確認位置



図 10.1.5-34 (48) 鳥類の重要な種 (チュウサギ) の確認位置



図 10.1.5-34(49) 鳥類の重要な種(コサギ)の確認位置

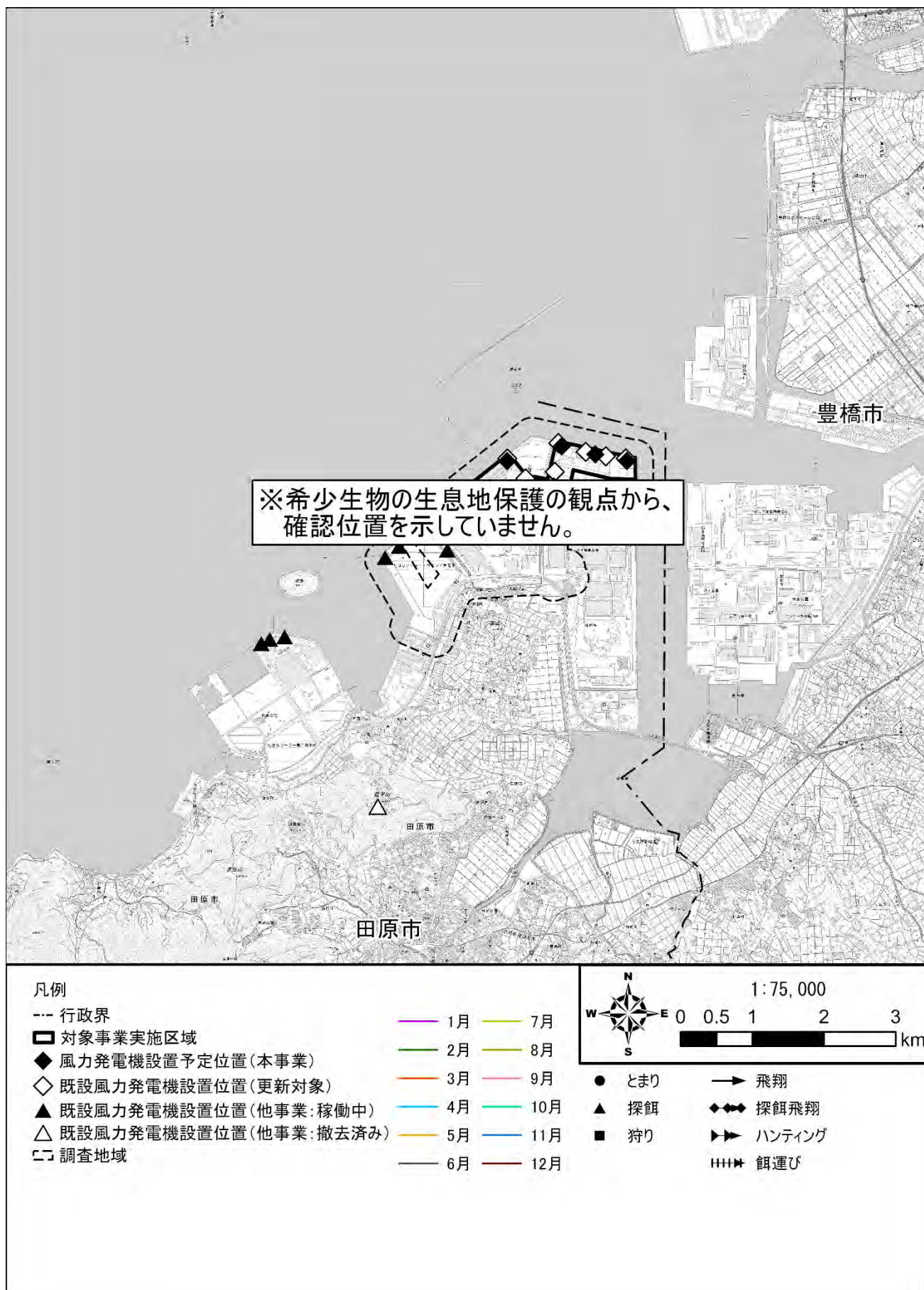


図 10.1.5-34(50) 鳥類の重要な種（ミサゴ）の確認位置



図 10.1.5-34(51) 鳥類の重要な種（ハチクマ）の確認位置



凡例

--- 行政界

■ 対象事業実施区域

◆ 風力発電機設置予定位置(本事業)

◇ 既設風力発電機設置位置(更新対象)

▲ 既設風力発電機設置位置(他事業:稼働中)

△ 既設風力発電機設置位置(他事業:撤去済み)

□ 調査地域

— 2月

— 3月

— 4月

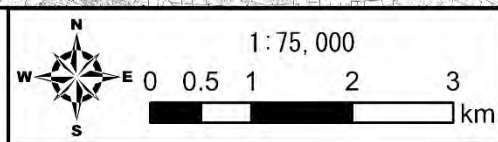
— 5月

— 7月

— 9月

— 10月

— 11月



● とまり → 飛翔

図 10.1.5-34(52) 鳥類の重要な種(ツミ)の確認位置



凡例

--- 行政界

■ 対象事業実施区域

◆ 風力発電機設置予定位置(本事業)

◇ 既設風力発電機設置位置(更新対象)

▲ 既設風力発電機設置位置(他事業:稼働中)

△ 既設風力発電機設置位置(他事業:撤去済み)

□ 調査地域

1月

2月

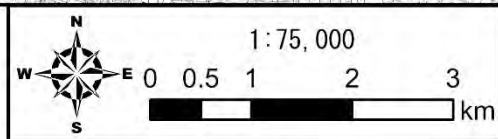
3月

4月

10月

11月

12月



● とまり

▲ 探餌

■ 狩り

→ 飛翔

◆◆◆ 探餌飛翔

××× 攻撃

図 10.1.5-34(53) 鳥類の重要な種(ハイタカ)の確認位置



凡例

--- 行政界

▭ 対象事業実施区域

◆ 風力発電機設置予定位置(本事業)

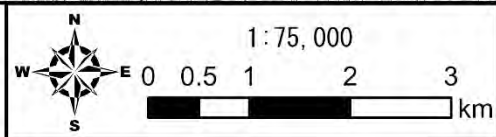
◇ 既設風力発電機設置位置(更新対象)

▲ 既設風力発電機設置位置(他事業:稼働中)

△ 既設風力発電機設置位置(他事業:撤去済み)

□ 調査地域

1月 7月
2月 8月
3月 9月
4月 10月
5月 11月
6月



● とまり
▲ 探餌
■ 狩り
→ 飛翔
◆◆◆ 探餌飛翔
××× 攻撃
△△△ ディスプレイ
++++ 餌運び

図 10.1.5-34(54) 鳥類の重要な種(オオタカ)の確認位置



凡例

--- 行政界

■ 対象事業実施区域

◆ 風力発電機設置予定位置(本事業)

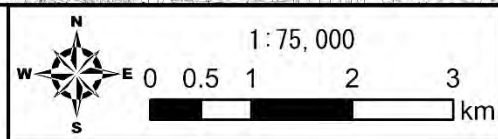
◇ 既設風力発電機設置位置(更新対象)

▲ 既設風力発電機設置位置(他事業:稼働中)

△ 既設風力発電機設置位置(他事業:撤去済み)

□ 調査地域

1月 7月
2月 8月
3月 9月
4月 10月
5月 11月
6月 12月



● とまり
▲ 探餌
■ 狩り
→ 飛翔
◆◆◆ 探餌飛翔
××× 攻撃
△△△ ディスプレイ
▶▶▶ ハンティング
➤➤➤ 巣材運び
HHH 餌運び

図 10.1.5-34(55) 鳥類の重要な種(チュウヒ)の確認位置



図 10.1.5-34(56) 鳥類の重要な種(ハイイロチュウヒ)の確認位置



図 10.1.5-34(57) 鳥類の重要な種（オオワシ）の確認位置



凡例

--- 行政界

▭ 対象事業実施区域

◆ 風力発電機設置予定位置(本事業)

◇ 既設風力発電機設置位置(更新対象)

▲ 既設風力発電機設置位置(他事業:稼働中)

△ 既設風力発電機設置位置(他事業:撤去済み)

□ 調査地域

3月

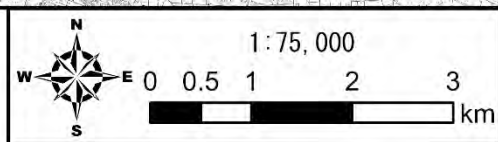
4月

5月

6月

9月

10月



● とまり → 飛翔

図 10.1.5-34(58) 鳥類の重要な種(サシバ)の確認位置



図 10.1.5-34 (59) 鳥類の重要な種（コミミズク）の確認位置



凡例

--- 行政界

▭ 対象事業実施区域

◆ 風力発電機設置予定位置(本事業)

◇ 既設風力発電機設置位置(更新対象)

▲ 既設風力発電機設置位置(他事業:稼働中)

△ 既設風力発電機設置位置(他事業:撤去済み)

□ 調査地域

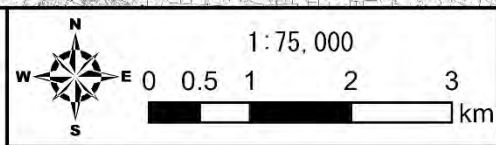
● 秋季

● 冬季

● 春季

● 初夏

● 夏季



● とまり → 飛翔

図 10.1.5-34(60) 鳥類の重要な種(フクロウ)の確認位置



凡例

--- 行政界

■ 対象事業実施区域

◆ 風力発電機設置予定位置(本事業)

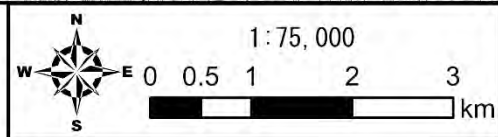
◇ 既設風力発電機設置位置(更新対象)

▲ 既設風力発電機設置位置(他事業:稼働中)

△ 既設風力発電機設置位置(他事業:撤去済み)

□ 調査地域

1月 7月
2月 8月
3月 9月
4月 10月
5月 11月
6月 12月



● とまり
▲ 探餌
■ 狩り
→ 飛翔
◆◆◆ 探餌飛翔
××× 攻撃
△△△ ディスプレイ
▶▶▶ ハンティング
HHH 餌運び

図 10.1.5-34(61) 鳥類の重要な種（ハヤブサ）の確認位置



凡例

--- 行政界

□ 対象事業実施区域

◆ 風力発電機設置予定位置(本事業)

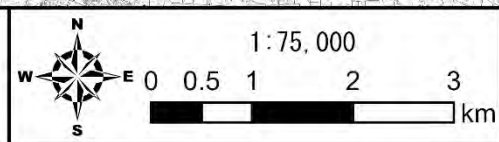
◇ 既設風力発電機設置位置(更新対象)

▲ 既設風力発電機設置位置(他事業:稼働中)

△ 既設風力発電機設置位置(他事業:撤去済み)

□ 調査地域

● 秋季



● とまり

図 10.1.5-34(62) 鳥類の重要な種(オオムシクイ)の確認位置



凡例

--- 行政界

▭ 対象事業実施区域

◆ 風力発電機設置予定位置(本事業)

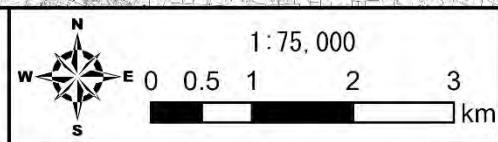
◇ 既設風力発電機設置位置(更新対象)

▲ 既設風力発電機設置位置(他事業:稼働中)

△ 既設風力発電機設置位置(他事業:撤去済み)

□ 調査地域

● 春季



● とまり → 飛翔

図 10.1.5-34(63) 鳥類の重要な種(アカハラ)の確認位置



凡例

--- 行政界

□ 対象事業実施区域

◆ 風力発電機設置予定位置(本事業)

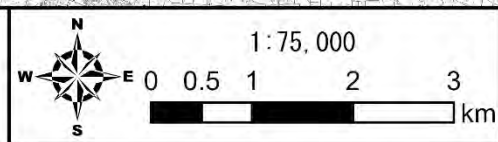
◇ 既設風力発電機設置位置(更新対象)

▲ 既設風力発電機設置位置(他事業:稼働中)

△ 既設風力発電機設置位置(他事業:撤去済み)

□ 調査地域

● 秋季



● とまり → 飛翔

図 10.1.5-34(64) 鳥類の重要な種(コサメビタキ)の確認位置



凡例

--- 行政界

▭ 対象事業実施区域

◆ 風力発電機設置予定位置(本事業)

◇ 既設風力発電機設置位置(更新対象)

▲ 既設風力発電機設置位置(他事業:稼働中)

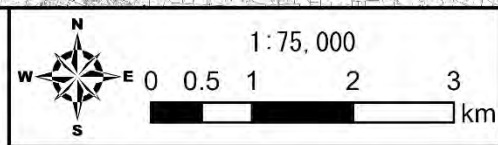
△ 既設風力発電機設置位置(他事業:撤去済み)

□ 調査地域

● 秋季

● 冬季

● 春季



● とまり → 飛翔

図 10.1.5-34(65) 鳥類の重要な種(ビンズイ)の確認位置



凡例

--- 行政界

□ 対象事業実施区域

◆ 風力発電機設置予定位置(本事業)

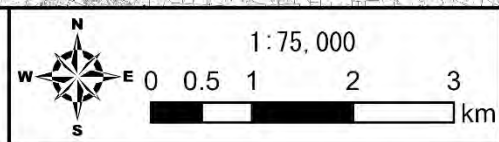
◇ 既設風力発電機設置位置(更新対象)

▲ 既設風力発電機設置位置(他事業:稼働中)

△ 既設風力発電機設置位置(他事業:撤去済み)

□ 調査地域

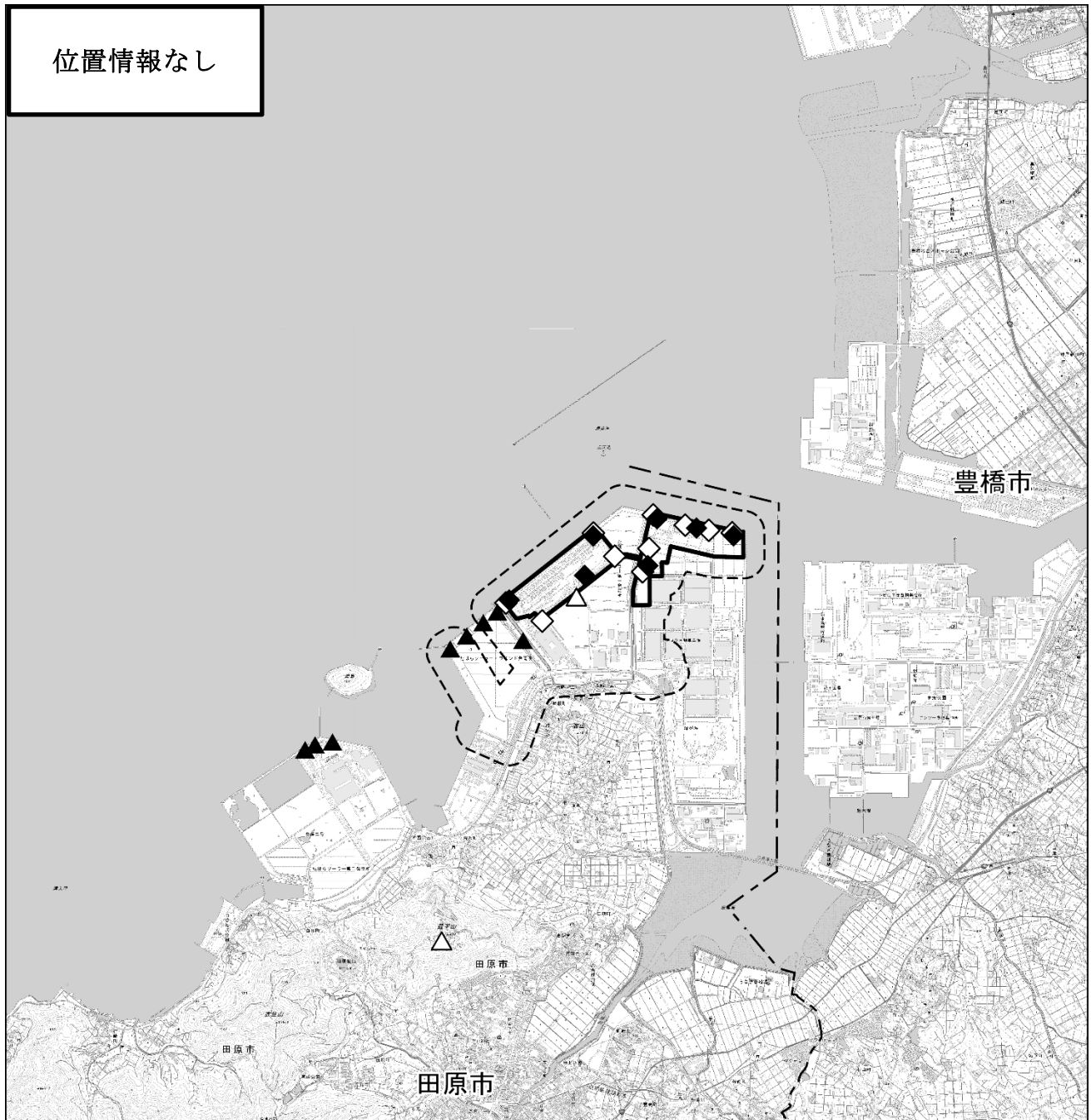
● 春季



● とまり

図 10.1.5-34(66) 鳥類の重要な種(ホオアカ)の確認位置

位置情報なし



凡例

--- 行政界

▮ 対象事業実施区域

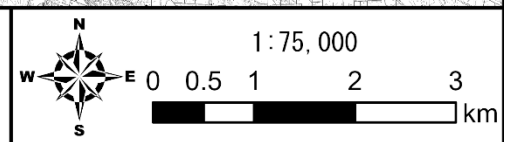
◆ 風力発電機設置予定位置(本事業)

◇ 既設風力発電機設置位置(更新対象)

▲ 既設風力発電機設置位置(他事業:稼働中)

△ 既設風力発電機設置位置(他事業:撤去済み)

□ 調査地域



注) 本種は、調査時には重要な種に該当しなかったため、位置情報等の確認状況の詳細は記録していない。

図 10.1.5-34 (67) 鳥類の重要な種 (カシラダカ) の確認位置

iii) 爬虫類の重要な種

現地調査の結果、重要な種の確認はなかった。

iv) 両生類の重要な種

現地調査の結果、重要な種の確認はなかった。

v) 昆虫類の重要な種

現地調査で確認した昆虫類の重要な種を表 10.1.5-75 に、確認状況を表 10.1.5-76 に、確認位置を図 10.1.5-35 に示す。

現地調査の結果、3 目 3 科 3 種の重要な種を確認した。

表 10.1.5-75 現地調査で確認した昆虫類の重要な種

番号	目名	科名	種名	確認時期			選定要件				
				秋季	春季	夏季	I	II	III	IV	V
1	トンボ目（蜻蛉目）	トンボ科	マイコアカネ	●		●					NT
2	チョウ目（鱗翅目）	セセリチョウ科	ギンイチモンジセセリ		●	●				NT	NT
3	ハチ目（膜翅目）	ハキリバチ科	クズハキリバチ			●				DD	
計	3 目	3 科	3 種	1 種	1 種	3 種	0 種	0 種	0 種	2 種	2 種

注 1) 種名、並び順及び上位分類群は、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト [令和 7 年度生物リスト]」に準拠した。

2) 重要な種の選定基準は、表 10.1.5-70 の番号に対応する。

3) 確認時期の「●」は各季で確認したことを示す。

表 10.1.5-76 昆虫類の重要な種の確認状況

番号	種名	確認状況
1	マイコアカネ	●分布状況 ・2 例を確認したが、詳細な位置情報は不明である。 ●調査項目：昆虫類調査 ○調査手法：一般採集調査 ・秋季に 1 例、夏季に 1 例を確認したが、詳細な位置情報は不明である。
2	ギンイチモンジセセリ	●分布状況 ・改変区域外で 3 例を確認した。 ●調査項目：昆虫類調査 ○調査手法：一般採集調査 ・春季に 1 例（4 個体）、夏季に 2 例（2 個体）を調査地域内中央部で確認した。
3	クズハキリバチ	●分布状況 ・改変区域外で 1 例を確認した。 ●調査項目：昆虫類調査 ○調査手法：一般採集調査 ・夏季に 1 例（3 個体）を調査地域内南部で確認した。

注) マイコアカネは調査時には重要な種に該当しなかったため、位置情報等の確認状況の詳細は記録していない。

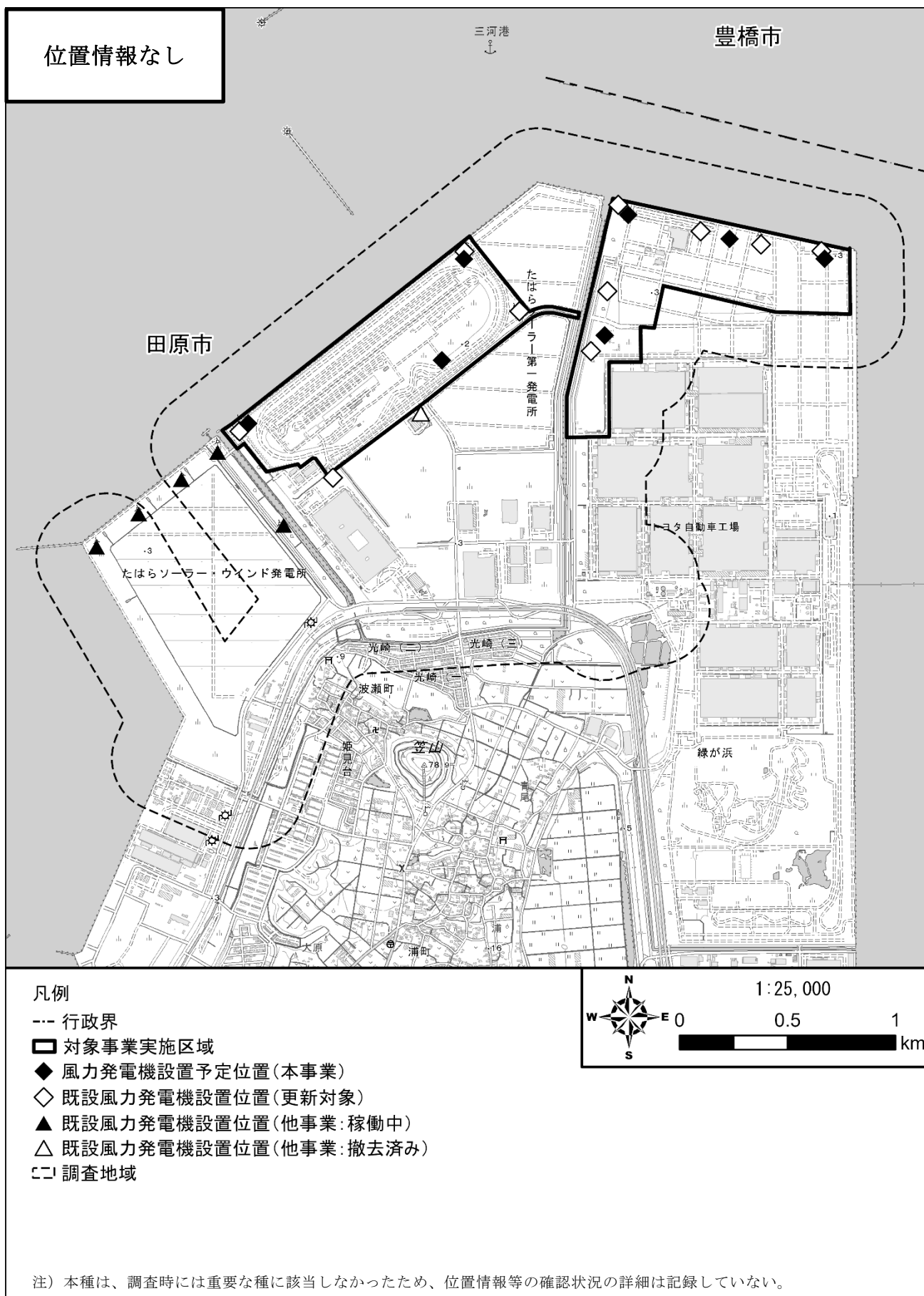


図 10.1.5-35(1) 昆虫類の重要な種（マイコアカネ）の確認位置

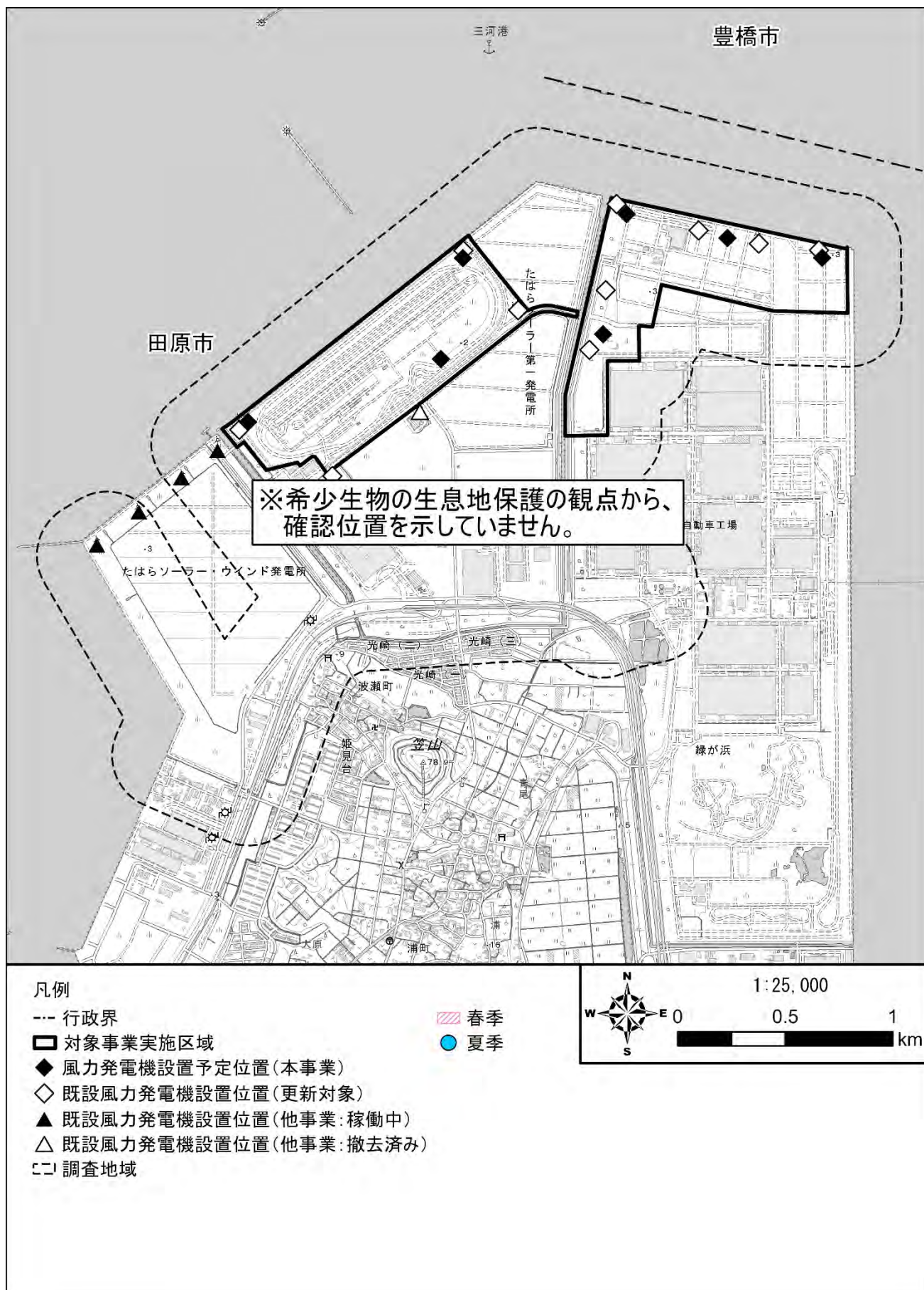


図 10.1.5-35(2) 昆虫類の重要な種（ギンイチモンジセセリ）の確認位置

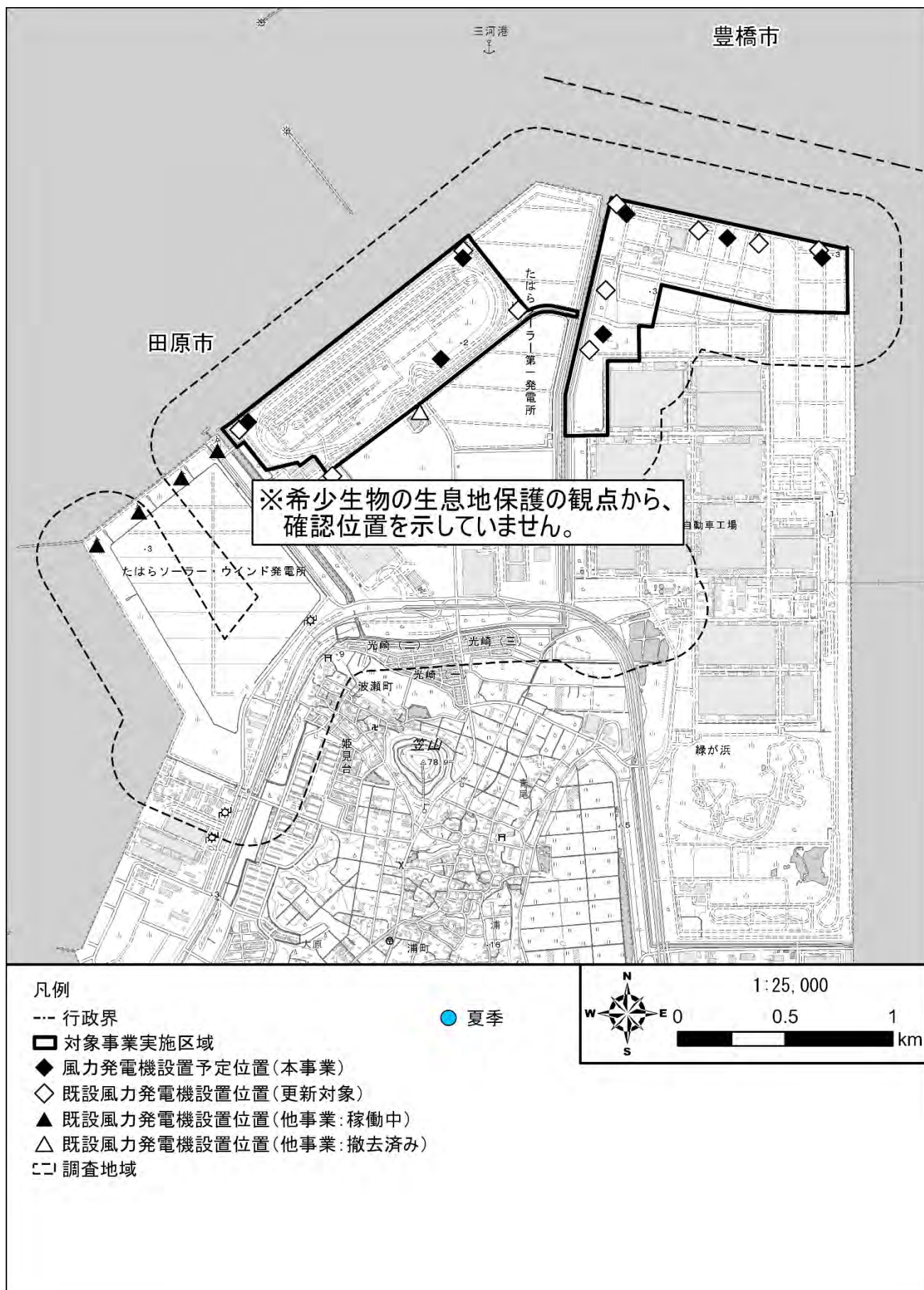


図 10.1.5-35(3) 昆虫類の重要な種（クズハキリバチ）の確認位置

(ii) 注目すべき生息地

現地調査の結果、動物の注目すべき生息地の確認はなかった。